



# 虹のまち とやま医療生協

2023年9月号 No.485

〒931-8501 富山市豊田町1-1-8  
 ☎076-441-8352 FAX 076-432-8031  
 ホームページアドレス  
<http://www.toyama-hcoop.com/>  
 E-mail webmaster@toyama-hcoop.com  
 毎月1回発行  
 定価 1部30円(組合員の購読料は出資金に含まれています)

発行 富山医療生活協同組合

若い人で増えている  
子宮頸がん

子宮は、子宮体部と子宮  
頸部に分けられます。  
子宮頸がん  
(出口に近い  
部分)にでき  
るがんです。



日本では、特  
に四〇歳以下の  
若い方で子  
宮頸がんを発  
症する人が増えて  
います。

子宮頸がんと、ヒト  
パピローマウイルス  
(HPV)

Q & A

A HPVワクチンは、子宮頸がんを50～80%近く予防する高い効果があると言わ  
れていています。しかし、全てのHPV感染を予防  
できるわけではないので、ワクチン接種後も定期的な子宮頸がん検診を受けることが大切です。

Q リスクの高い性行為を行なつていなく  
ても、HPVに感染する?

A 性行為が行われると80%以上がHPVに  
感染すると推測されており、パートナー  
が一人であっても多くの男女が普通にHPV  
に感染すると考えられます。二十歳になつた  
ら、定期的な子宮頸がん検診を受けましょう。

これが子宮頸がん増加の一  
つの背景と考えられています。

子宮頸がん検診は  
何歳で受けるべき?  
何をするの?

二〇二〇年に発表された  
国立がん研究センターの  
「有効性評価に基づく子宮  
頸がん検診ガイドライン更  
新版」では、二十歳～六十  
九歳の女性を対象に、二年  
毎に細胞診による検診を行  
うことなどが推奨されています。

検診では、問診、視診(腔  
鏡を使った診察)、細胞診  
(ブラシで子宮  
頸部の表面を  
こする)、内診  
(腔鏡  
鏡で子宮  
頸部の表面を  
こする)、内診  
を行います。

検診自体は五  
分もかかりず、あつという  
間に終わります。

基本的には痛みはない検  
査で、リラックスできるよ  
うに声掛けをしたり工夫し  
て行います。

※参考文献  
 (1)独立行政法人がん研究センター「がん  
情報サービス...がん種別統計情報...子  
宮頸部」  
 (2)中山明子・西村真紀編(2022)お  
母さんを診よう!プライマリ・ケアの  
ためのエビデンスと経験に基づいた女  
性診療(第1版・南山堂)



## 医師からのメッセージ

HPVワクチンが開発され、子宮頸がん検診の効果が証  
明されている今もなお、日本では若い女性で子宮頸がん発  
症が増加しています。検診の受診率が低いことがその背景  
にあることを知つてから、若くして子宮頸がんにより亡くな  
る女性や、妊娠を望んでいるのに手術で子宮を摘出しな  
くてはならないような女性を減らしたいという思いで、子宮頸  
がん検診に携わり続けてきました。

気軽に検診を受けて頂けるように、また検診の機会に日  
頃気になっていることもご相談頂けるように、アットホーム  
な雰囲気を心がけています。

今まで検診を受けたことがない方、前回の検診から大  
期間が空いてしまった方も、当院に限らず、集団検診の場  
や、行きやすい婦人科なども利用して、ぜひ検診をお受け下  
さい。

## 若い女性の命を守る子宮頸がん検診

富山協立病院 医師 宮坂 麻由子



## 内視鏡

原爆漫画として  
注目の中沢啓治  
作「ほだしのゲン」。  
四十年くらい前

**10月は乳がん月間**

10月は「乳がんの早期発見・早期診断・早期治療の大切さを伝える活動」ピンクリボン運動の強化月間です。

**日曜乳がん検診のご案内**

乳がんは女性特有のがんのうち、最も人数が多く、約9人に1人が乳がんになる時代です。30代後半から罹患率が急増し、働きざかり・子育て世代の比較的若い世代に多いがんです。乳がんは早期発見・早期治療でほとんどが治るがんといわれます。ご自身を守るために定期的に乳がん検診を受けましょう。

**10月15日(日) 9:00～12:00**

**\*予約制\*** 先着30名

組合員／2,420円(税込) 一般／6,200円(税込)  
(富山市の乳がん検診受診券もご利用いただけます)

[女性検診や外来のお問い合わせ・ご予約]  
富山協立病院 健康支援センター ☎076-444-5684

苦しくてとても持たない。  
もはやエアコンは命綱。た  
めらわずにエアコンを使  
用する政治、命とくらしを守  
る政治は、大軍拡では間違  
なく壊される。(1)

の通知のあと33.7%の値  
上げだった。猛暑で四六  
時中つけ放しの日が続  
き電気料は三七〇〇円アップ。  
ためらい、切つてみた。息  
苦しくてとても持たない。

# さあ！つながりづくりの再出発です。

（ 水橋支部、事業所との協同による取り組み ）



三、四十人の組合員に声がかかり、その参加者の多いことが誇りでした。ところがコロナ禍中では「三密回避」や「分散個食」が強いられ、その特徴ゆえに全ての行事を自粛し、中止せざるを得ない状況が続いていたのです。

【配付者交流会】が三年ぶりに水橋診療所通所りハビリ「のびのび」で開催されました。住民の二人に一人が組合員という水橋支部では、ひとたびイベントや食事会を開けば、すぐさま

## 富山協立病院新棟建設計画における医療構想について 《その16》

### ◆ 薬剤科

#### 安全な薬物治療のため 日々奮闘しています

病院の薬剤師と異なり、実際にどんな仕事をしているのか分からぬ方が多いのではないかと、そこで、この場をお借り

りして富山協立病院薬剤科の紹介をさせていただきます。病院薬剤師の仕事は、患者さんが安全に薬物治療を受けられるように、患者さん一人一人にあつたお薬の管理をすることです。また、外來の患者さんが処方箋でも

お話しの後は、参加者が五メートルの距離を何秒で歩けるかを測る歩行チェック

お二人の講演の後はお待ちかねの昼食会です。尾島支部長自慢の手打ちうどんが支部の運営委員の協力で参加者全員に配られ、美味しくいただきました。感染レベルの引き下げがあつたとはいえ油断は禁物、参加者の間に設置したアクリル

性に関する調査や、適切な量でお渡しできるように管理を行っています。今回の病院新棟計画に際して、薬剤科は改装される既存の建物に留まることになり、場所の移動はありませんが、引き続き当院を利用していくたく患者さんが安心して薬物治療を行えるよう日々努力していくと思います。

そのほかの依頼では、病院の付き添いや家事支援の他、何件かの草むしりを行っています。協力者側もほとんどが高齢となり、新規の草むしりの依頼には応じることができない状況ですが、自分の出来る範囲で活動を継続していきたいと思います。

## 私の「たすけっとクラブ」との縁

協力者として活動し始めたのが8年前、まだ「となみ野支部」の創設時でした。その頃、市内で一人暮らしをされている89歳の高齢の方と依頼主である金沢在住の娘さんとお話をし、週2回見守りを兼ねての家事支援を担当しました。ご本人はご高齢でしたが、頭も体もシャキッとされていて、三輪車で近くのスーパーへお出かけになり、何度か玄関前でお帰りを待ったこともあります。娘さんには連絡ノートや携帯で様子を知らせていましたが、その後金沢の施設に入所されました。亡くなられたあとも「富山の家はそのまま残したい」ということで、遺品整理や片付けなどでたすけっとのお付き合いは続いています。

そのほかの依頼では、病院の付き添いや家事支援の他、何件かの草むしりを行っています。協力者側もほとんどが高齢となり、新規の草むしりの依頼には応じることができない状況ですが、自分の出来る範囲で活動を継続していきたいと思います。

となみ野支部 コーディネーター 吉田 とみ子

ご利用、協力者登録のお問い合わせは「たすけっとクラブ」 ☎076-441-8354 まで

クや、握力の測定などを行い、筋力低下の危険性を改めて考え、フレイル予防の大切さを学びました。

引き続いて富山協立病院による「フレイル予防の食事」と題した健康講座がありました。栄養のバランスを考えながらタンパク質を効率よく摂るコツを、パワーポイント資料を使ってわざりやすく教えていただきました。

お二人の講演の後はお待ちかねの昼食会です。尾島支部長自慢の手打ちうどんが支部の運営委員の協力で参加者全員に配られ、美味しくいただきました。感染レベルの引き下げがあつたとはいえ油断は禁物、参加者の間に設置したアクリル

協立病院三階会議室において定数二十五名中二十四名の出席で第三回理事会を開催しました。

五味医師が富山協立病院で地域医療研修を実施していることが報告されました。

#### 【主な内容】

①第一四半期の事業概況の報告を受け、確認しました。②富山協立病院新棟の内装、外壁、建物のサインについて提案を受け、意見を交流しました。

③九月以降の新任医師について報告を受けました。

④各専門委員会の報告を受け、活動状況を確認しました。まちづくり委員会からは「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名」、「現行の保険証を残してください」とが報告されました。



## 二十三年度第二回理事会報告

七月二十九日（土）富山

協立病院三階会議室において定数二十五名中二十四名の出席で第三回理事会を開催しました。

五味医師が富山協立病院で地域医療研修を実施していることが報告されました。

# 共に考えよう Vol.4 核の恐怖を感じた原水爆禁止世界大会

被爆者とともに、核兵器のない平和で公正な世界を一人類と地球の未来のために

G7にて、岸田首相は広島ビジョンと題し核抑止論を肯定するかのような文章を公開しました。

核兵器禁止条約が締結された今、唯一の戦争被爆国である日本の、かつ爆心地である広島で被爆者の心を踏みにじる様な事だと感じました。

分科会では実際に被爆者の声を聞くことができました。即死した方や、全員亡くなる方、後遺症に悩まされ、二世の方にも被害があるため、その事を隠しながら生きた事を聞きました。核兵器は人として生き、人として死ぬことも認めてくれません。

大会を通して、核の恐怖、そして核兵器に対する現政府の考えが分かりました。若い世代が核廃絶に向けて動き出すことが、世界から核をなくす大きな一歩になると思います。

一署名  
53筆  
一シール投票一  
99票  
一ティッシュ配布一  
111名

八月七日から九日に長崎で原水爆禁止二〇二三年世界大会が開催されました。核兵器禁止条約が発効されて以来、核兵器廃絶の気運は高まっています。原水爆禁止世界大会に参加した二人からの感想を紹介します。

## 核の恐怖

西三階病棟 岩木 翔兵



リハビリ科 森川 凱斗



クロスワードパズル  
七月号の解答ハガキより

組合員のひろば

平和への思い  
富山市花園町 海下洋子さん  
「戦争反対」九条を守る  
う。を強く推し進めたい。  
戦争があるかもしれない  
が、今こそ平和を願う。

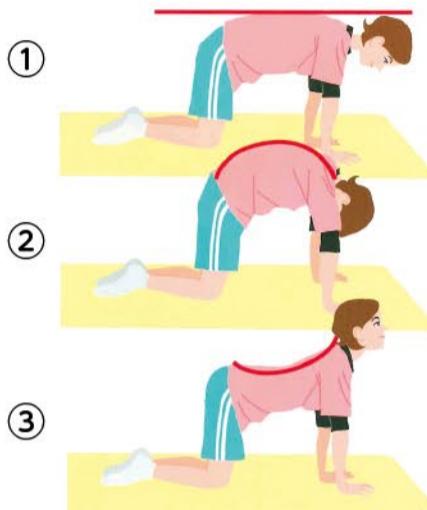
最近特に軍備拡張を喧しく  
た。ロシアとウクライナの  
戦争があるかもしれない  
が、今こそ平和を願う。

言葉を多くなつてき  
た。ロシアとウクライナの  
戦争があるかもしれない  
が、今こそ平和を願う。

## ちょこっと 体操 体幹キントレ

身体を支える腹筋や背筋などの胴体周りをほぐしましょう!

- ①四つん這いになり、手と足はそれぞれ肩幅程度に広げ、背中から頭のラインをまっすぐにする(基本姿勢)。
- ②息を吐きながら、背中を丸める。
- ③息を吸いながら、やや背中を反らす。



●ポイント

- ・背中を丸めるときは目線をおへそに、反らすときは目線をなめ上へ
- ・余裕があれば、背中を丸めるときは怒った猫のように
- ・腰の具合が悪い方は、背中を反らさず②から①に戻って也可(10回×1~2セット)

※②～③を10回×1～2セット



富山協立病院にて、医師・看護師をめざす高校生を対象に「医療・看護体験」を実施しました。両日で8名の高校生が参加しました。

病棟で、血圧測定、車いす操作の体験の他、検査室や放射線機器の見学、医師との懇談を行いました。四年ぶりに、病院内で実際の患者さんのケアに携わる体験を提供することができました。学校生活では学べない貴重な経験ができたのではないかと思います。

今後も、医師・看護師になりたい夢を応援していきます!

看学生担当 土肥 珠実  
医学生担当 神谷 千恵

- ・血液検査など貴重な場面を見られたのが印象深かったです。
- ・話すことができない患者さんに対しても声をかけて対応する看護師さんが素敵だと思いました。

・チーム医療が大切と言われているが、アットホームでコミュニケーションを大切にしている富山協立病院に魅力を感じた。

感想

8月7日(月)・8日(火)

## 高校生医療・看護体験会開催

夏休み

### 富山診療所企画

#### 在宅医療“おしゃべり広場” インコスモホール ～わかりあうために～

日時：2023年10月29日(日) 9:30～11:30頃  
会場：コスモビル3階 コスモホール  
(富山市千石町2丁目8の2)

在宅医療の実情を、医療従事者側、患者及び家族の側からお話し、交流する企画です

●講演 ●

- ・与島 明美 医師(富山診療所所長)
- ・関井 哲 看護師(富山診療所看護師長)
- ・西野友香里 看護師(訪問看護ステーションきずな所長)
- ・藤本美和子 薬剤師(ふれあい薬局代表理事)

みなさまのご参加をお待ちしております

#### 「まちづくりアンケート」を 10月に実施予定!

富山医療生協では毎年、地域の声を自治体に届ける取り組みを行っています。そのため、組合員の皆さまを対象としたアンケートの実施を10月に予定しています。誰もが健康で居心地よく暮らせるまちづくりのためにご協力をお願いします。

富山医療生協 まちづくり委員会

### 支部レクリエーション・ウォークイベント 参加のおすすめ!

1999年にWHO(世界保健機構)は「アクティブエイジング(いきいき高齢期)」を掲げました。すべての高齢者が、生活の質を下げることなく孤立せず、暮らせるように、社会に参加しながら歳を重ねていこうというものです。

富山医療生協では10月にWHOの「健康ウォーク」の呼びかけに呼応し「世界と歩こうウォークイベント」を支部で計画し、皆さんに参加してもらっています。また、その他健康教室など“参加できる”イベントを企画しています。是非皆さんも、お近くの支部の行事に参加し、文字通り「いきいき高齢期」を体験してみませんか!

お気軽にお問い合わせください。

### 富山医療生協主催 第10回 パークゴルフ競技会

開催日：10月23日(月)

開催場所：下村パークゴルフ場

- ◆8:30～受付開始、9:00～競技開始の予定
- ◆とねりこA・B、わかばの3コースでプレイ
- ◆少雨決行(荒天によるコース使用不可の場合は中止)

実際に3年ぶりの開催となる  
医療生協パークゴルフ競技会は  
今年10回目を迎えます。  
多くの方のご参加をお待ちしております。

### 第68回 日本母親大会in山口 オンライン参加者募集!

第1日目 11月25日(土) 13:00～16:00  
(全体会)  
記念講演：「あらたな戦前に抗する」  
講師：清末 愛砂さん(室蘭工業大学教授)

★オンライン視聴は、1日のみ 参加費 1,800円  
サテライト会場は サンフォルテ です

●11月25日～26日の現地参加は代表派遣1名を  
予定しています

お問い合わせ・申し込み 組織部 ☎076-441-8351

### 地域フラッシュ



8月24日  
ぶどう買物  
7名参加



7月29日  
支部レク庄川温泉  
30名参加



7月26日  
やくし支部  
26名参加



7月26日  
ひらきの湯 健康チェック  
12名参加